

だい がくねんだよ
第2学年便り だい 7号

★キャンプの作文をご紹介します！～Part2～★

前回の学年だより6号の続きで、キャンプの作文をご紹介します。

ねん くみ
2年3組 Eさん WA=仲

自分はキャンプを通して、班長での活動もでき、班長として自分の係の活動だけでなく、自分の班の班員の係の仕事を手伝うことができた。そうすることで仲を深めることもでき、みんなをまとめられた。そこから自分のことだけを考えるのではなく、周りのことを考えたり、気にすることが大切ということを知った。

スタンプでアイドルをするとき、直前や前日まで「何でアイドル選んだんだろう」とか「まじやりたくない」、「はずかしい」と思っていたけど、みんなの前に立った時、みんなの温かさのおかげで、スローガンのようにからをやぶり、踊ったり、劇ができた。

ねん くみ
2年3組 Fさん WA=絆

今回のキャンプではおもに炊事、スタンプ、ウォークラリー、レクをしました。どのイベントでも全員と協力ができたと思うので、とても楽しかったです。特にスタンプでは、クラスのきずなを感じられました。それに、他のクラスのスタンプも見ているととても面白いものばかりであきませんでした。どれもクラスの色や個性が際立っていてよかったです。炊事では、炊事係として班員に指示出しができ、美味しい料理を作ることができました。ウォークラリーでは班員が体調不良になってしまうということもありましたが、臨機応変に動くことができました。今回のキャンプの経験をいかし、次回からの行事でもみんなと仲を深め、協力して取り組んでいきたいです。

ねん くみ
2年4組 Gさん WA=話

今回のキャンプで学んだことは、2つあります。1つめは、話しかけることの大切さです。キャンプの前日まで班の人と話せるか、仲良くできるかとても心配でした。ですが、キャンプ当日になり、勇気を出して班のみんなに話しかけてみたら、意外と仲良くすることができました。おそれず人とコミュニケーションをとることで、新しい輪がひろがっていくのだなと思いました。2つめは、やる時はやることの大切さです。スタンプでは今までやってきた成果をだしきることができず、ダンスもふんいきにのまれ、うまく踊ることができませんでした。やる時はちゃんとやらないと、いままでやったことが目に見えずくやしい思いをするのだなと感じました。以上の学んだことを次の行事に生かせたらいいなと思います。

ねん くみ 2年4組 Hさん WA=絆

今回のキャンプで色々な物を手に入れました。その中で一番大きかったのは班やクラスの絆を手に入れたことだと思いました。班ではもともと仲は良かったけど、もっと仲良くなれたと思います。一緒にウォークラリーやごはんを作ったりしてみんなと協力をして、絆を手に入れたと思いました。クラスでは、一緒にスタンツでダンスを踊ったりして、クラスの心を一つにして出来たと思いました。アクシデントはあったけど、うまく踊れてよかったです。他にも班長としてどうやって班員をまとめるかなどたくさんのお話を学びました。これらの事をいかして次の行事、運動会や合唱コンクールがあるので、今回のキャンプをいかし、クラスの絆を深めたりして、いいクラスの雰囲気を作りたいです。



ねん くみ 2年5組 Iさん WA=和

キャンプで楽しかったことは、ご飯とキャンプファイヤです。ごはんは班のみんなと協力しておいしいごはんを作りました。自分は料理が苦手なので、はじめは手伝えるかなと不安だったけど、実際はいろいろたのまれて少しはできたかなと思いました。でも班のみんなは自分より何倍もがんばって協力していてとてもかっこよかったです。そしてキャンプファイヤではクラス全体でスタンツを頑張りました。体を張っている人や協力して頑張っている人もいて楽しかったです。練習していた時より本番のほうがうまくまとまっています。すごかったです。

ねん くみ 2年5組 Jさん WA=話

僕はこのキャンプでスタンツが一番印象に残りました。スタンツで僕のクラスは劇をしました。しかし、劇の練習があまり出来ていなくて、ほとんどがアドリブになってしまいとても心配でした。しかし、いざ本番になると、アドリブで劇をやってみると、クラスの友達がとても頑張っているのを見ていて、自分も頑張ろうと思いました。結果的にはとても楽しく、からを破ってスタンツを終えることが出来ました。自分からはからを破って何かをすることがとても苦手だったけれど、今回のスタンツでからを破って何かをすることはとても楽しいことだと知りました。これからもからを破って楽しめることは全力で楽しもうと思いました。



ねん くみ 2年6組 K さん WA=楽

僕はキャンプを通して変わったことがあります。それは「我を忘れ、全力で楽しむこと」です。キャンプのスタンツ案を決める時に、僕にダンスをして欲しいと何人かが提案してきました。僕は最初、したくないと思ってました。でも、こう思いました。「もし、この案が出されなかったら、僕は自立たなくなってしまう」と、ダンスが失敗してしまうのではないかと恐怖がありました。ダンスをすることにしました。練習に練習を重ね、キャンプ当日、自分のクラスの番になり、僕が前に出ました。僕は我を忘れ、全力でおどりました。すると、他クラスは笑いに包まれ、スタンツは大成功しました。そこで僕は思いました。「もし怖くても、我を忘れ、全力で楽しむことで良い結果を得ることが出来る」と、このことはとても良い思い出になりました。



ねん くみ 2年6組 L さん WA=笑

私の中で特に残っている思い出は、二つあります。まず一つ目は「スタンツ」です。クラススタンツでは、最初意見がわれたり、なかなか参加しない子がいました。ですが時間を重ねるにつれてみんなの意見がまとまったり、楽しく練習できるようになりました。本番では上手くスムーズにいけるか緊張したけれど、一人一人が全力で楽しんでからを破り盛り上がり、この時間がもっと続けばいいのと思いました。見てくれる他のクラスも笑顔で見てくれて、とても心地よくて水色学年はやっぱり良いなと思いました。二つ目は実行委員についてです。放課後ファイヤー練習など取り組んでいて少し大変でした。けれどやっぱりみんなでキャンプをより良くするのは楽しくて、実行委員になれて良かったと思いました。改めてキャンプは私の中でもものすごく楽しい思い出に染まりました。このキャンプで深まった絆をこれからも大切にしていこうと思います。

しょくいんじっごういんちよう 職員実行委員長 □□ 先生

2年生の校外学習であるキャンプを通して生徒たちは「人との輪」を意識し、「殻をやぶる」ことを目標に、実行委員中心に頑張っていました。普段人前で話さない子、ダンスや劇は恥ずかしいからと積極的にできない子たちも、練習以上の力を本番のキャンプファイヤーで出してくれ、200人がスタンツやゲーム、そして笑顔を共有できたこと、本当にうれしく思います。このために毎日のように放課後残って練習をした実行委員さん、恥ずかしいけど殻を破れた水色学年のみんな、そして当日朝早くからお弁当や朝食の準備などをしていただいた保護者のみなさま、関わるすべての皆様のおかげです。本当にありがとうございました。殻を破り、パワーアップした水色学年とともに、我々職員もより一層の成長のサポートをしていきたいと思っております。



【キャンプの様子】
ようす



【出発式の様子】
しゅっぱつしき ようす



【1日目 学年レクの様子】
いちにちめ がくねん ようす



【キャンプ場での様子】
じょう ようす